



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 平賀

上場取引所 東

コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 治郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 中前 圭司

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,472	9.1	262	15.3	290	12.2	259	4.9
2019年3月期第3四半期	5,931	0.7	227	199.9	259	161.7	247	418.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	70.49	
2019年3月期第3四半期	67.17	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	5,539	2,953	53.3	801.84
2019年3月期	5,034	2,662	52.9	722.79

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 2,953百万円 2019年3月期 2,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		15.00	15.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	5.2	320	37.0	360	33.9	300	12.2	81.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,015,585 株	2019年3月期	4,015,585 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	332,200 株	2019年3月期	332,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,683,385 株	2019年3月期3Q	3,683,386 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期財務諸表	P. 5
(1) 四半期貸借対照表	P. 5
(2) 四半期損益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
(5) セグメント情報	P. 8
(6) 重要な後発事象	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益の低下や雇用環境の改善ペースの鈍化などの弱さが見られるものの穏やかな成長を維持しました。

一方で海外経済の動向や、度重なって発生した台風や大雨等の自然災害、10月からの消費税増税の影響等により、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社はチラシ・シール・販促物・WEB・キャンペーンの CATEGORY をクライアントごとの課題に合わせて解決提案することで、既存クライアントとの取引拡大・新規クライアントの獲得を実現し、収益を拡大してまいりました。

また、生産面においては各生産拠点に新規投資を積極的に実施し、生産性改善、原価改善を進めてまいりました。

なお、当社埼玉工場において2019年4月に発生した火災事故により、機械等の停止期間中に発生した外注費等42百万円を火災損失として特別損失に計上しております。また、この火災損失に係る受取保険金1億14百万円を特別利益に計上しております。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は64億72百万円(前年同四半期比9.1%増)、営業利益は2億62百万円(前年同四半期比15.3%増)、経常利益は2億90百万円(前年同四半期比12.2%増)、四半期純利益は2億59百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、34億92百万円(前事業年度末は32億33百万円)となり、前事業年度末と比べ2億58百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、仕掛品が34百万円減少したものの、現金及び預金が1億19百万円、受取手形及び売掛金が77百万円、電子記録債権が24百万円、未収入金が62百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、20億46百万円(前事業年度末は18億1百万円)となり、前事業年度末と比べ2億45百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が91百万円減少したものの、有形固定資産が1億98百万円、無形固定資産が15百万円、投資有価証券が1億30百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、18億94百万円(前事業年度末は16億58百万円)となり、前事業年度末と比べ2億36百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、賞与引当金が35百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1億6百万円、電子記録債務が68百万円、未払法人税等が45百万円、その他に含まれている未払金が22百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、6億90百万円(前事業年度末は7億13百万円)となり、前事業年度末と比べ23百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、その他に含まれている長期預り金が2百万円増加したものの、退職給付引当金が25百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、29億53百万円(前事業年度末は26億62百万円)となり、前事業年度末と比べ2億91百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が2億4百万円、その他有価証券評価差額金が86百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年11月8日公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,618	1,831,930
受取手形及び売掛金	1,112,306	1,189,869
電子記録債権	41,006	66,001
商品及び製品	45,693	49,079
仕掛品	91,304	56,511
原材料及び貯蔵品	80,550	82,419
未収入金	108,462	170,971
その他	43,930	47,905
貸倒引当金	△2,189	△2,299
流動資産合計	3,233,683	3,492,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	317,925	350,983
土地	834,953	834,953
その他(純額)	94,316	260,091
有形固定資産合計	1,247,194	1,446,028
無形固定資産		
その他	29,955	45,936
無形固定資産合計	29,955	45,936
投資その他の資産		
投資有価証券	380,007	510,238
破産更生債権等	6,905	6,905
その他	143,962	44,613
貸倒引当金	△6,965	△6,965
投資その他の資産合計	523,909	554,792
固定資産合計	1,801,060	2,046,757
資産合計	5,034,744	5,539,147
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	536,549	643,088
電子記録債務	591,457	660,119
短期借入金	230,000	230,000
未払法人税等	51,625	96,698
賞与引当金	85,900	50,411
その他	162,976	214,402
流動負債合計	1,658,507	1,894,720
固定負債		
退職給付引当金	578,004	552,492
その他	135,929	138,439
固定負債合計	713,933	690,932
負債合計	2,372,441	2,585,652

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	425,177	425,177
利益剰余金	1,974,032	2,178,402
自己株式	△259,808	△259,808
株主資本合計	2,573,721	2,778,092
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	186,596	273,416
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	88,581	175,402
純資産合計	2,662,302	2,953,494
負債純資産合計	5,034,744	5,539,147

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	5,931,158	6,472,242
売上原価	4,660,514	5,147,032
売上総利益	1,270,644	1,325,210
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	399,839	418,856
賞与引当金繰入額	14,844	18,179
退職給付費用	10,881	7,330
その他	617,706	618,777
販売費及び一般管理費合計	1,043,270	1,063,143
営業利益	227,373	262,066
営業外収益		
受取利息	108	95
受取配当金	9,167	9,140
受取家賃	2,907	6,806
作業くず売却益	14,937	10,869
その他	7,156	3,836
営業外収益合計	34,277	30,748
営業外費用		
支払利息	2,318	1,872
その他	15	110
営業外費用合計	2,333	1,983
経常利益	259,317	290,831
特別利益		
固定資産売却益	5,015	-
受取保険金	-	114,435
受取補填金	500	450
特別利益合計	5,515	114,885
特別損失		
下請代金返還金	3,439	267
固定資産除却損	-	88
火災損失	-	42,373
特別損失合計	3,439	42,730
税引前四半期純利益	261,393	362,987
法人税、住民税及び事業税	2,180	50,553
法人税等調整額	11,784	52,812
法人税等合計	13,965	103,365
四半期純利益	247,428	259,621

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上